



新年度特集 「自立」への第一歩 町の事業・組織・異動



シリーズ...6 ページ
上手に! 元気に!
介護保険



7 ページ
農業委員会だより

8 ページ 開園
虹の保育園

10 ページ 新発売
「紫あ波せもちたろう」



1 みんながゆとりを持って 快適な地域社会

資源循環計画

【有機資源循環】

えこ3センター利用拡大ノ農産物のトレーサビリティシステムとブランド化の推進ノ学校給食や湯楽々での地産地消メニュー提供

【森林資源循環】

公共施設とともに一般住宅に対しての減免、利子補給制度の利用拡大

【無機資源循環】

マイバッグ普及、食品トレー廃止協定、エコシヨップ制度の女性8団体を中心とした取

り組みノ紙と廃プラスチック

の分別が地域を限定し試験的に実施ノ庁舎内のエコオフィス運動実行計画策定

省エネルギービジョン

太陽光発電・家庭用ペレットストーブの普及のための補助金制度、ペレットボイラーの公共施設への導入

下水道事業

上平沢地区農業集落排水事業(官手、南伝法寺の三処理区八百八戸、三千七百三十人)着手(十八年完成予定)

2 健康で個性豊かに 喜び合えるまちづくり

健康づくり事業

八十八歳まで身の回りのことは自分で行える人を増やす「元気はつらつ高齢者計画」の推進

安心の食の展開事業

「地産地消運動」から「安心の食の展開」と表現を改め、減農薬栽培、減化学肥料栽培を勧め学校給食に食材を提供

障害者支援事業

精神障害者施設「さくら製作所」の移転と民間運営の模索

肝炎治療費補助制度創設

効果のあるインターフェロンの投与の補助制度創設などで肝炎キャリアの減少を図る

3 安全に 配慮したまちづくり

災害対策

古館地区での地域住民主体の大規模訓練ノ町のホームページに洪水予想範囲、土砂災害危険箇所、活断層箇所、避難場所などを掲載ノ公共施設にも地図配布

消防団支援

団員の県消防学校への研修派遣ノ消防無線の配備ノ7分団3部の屯所整備

藤原町長の 所信表明から

第一歩

平成16年度事業推進について

国からの地方交付税等削減や岩手県行財政改革での補助金・負担金の見直しなど、厳しい状況下での予算編成でスタートを切りました。

町民サービスを低下させることなく行政を進めるために配慮したつもりであります。特別職給与や各種審議会委員報酬・管理職手当などの削減、一般職員残業手当制限化をはじめ、各事業の合理化などで、平成七年度水準の当初予算規模となつたところであります。

予算は減少しましたが、将来持続可能な社会を目指すに潤いある活力に満ちた事業を取り入れております。町には優れた伝統文化が残されており、循環型社会構築を目指す中で、原風景を百年後の子どもたちに残し伝えます。さらに複数の国との交流事業で

4 地域主導による自立できるまちづくり

自立型・経営型の地域形成
日詰商店街の「くらしの道ゾーン」
構想支援

紫波地区水辺プラザ構想
国土交通省事業の水辺プラザ構想（郡山川岸跡地）として簡易船着き場など水に親しめるように整備／昨年購入のゴムボートの活用

中心市街地の活性化
基本計画策定後、TMO構想と実施計画を策定（十八年度からはTMOによる事業展開）
日詰駅前土地区画整理事業
景観に配慮し工事着工
行政経営品質向上
行政経営の質的向上のため内部評価員の研修を継続。また、外部評価も計画的に実施

TMO 商店会、町民、行政などが参画し、まちの運営を総合的にプロデュースすることで中心市街地の活性化に取り組む組織

5 活力ある豊かな暮らしができるまちづくり

特産品開発
「紫あ波せおかき」「紫あ波せもちたろう」など「紫あ波せブランド」を有限会社紫波フルーツパークが発売元となり、全国的に販売／紫波中央駅待合施設で特産品販売と産地直販を組み合わせて店舗開設

自然農業公園フルーツパーク
町産小麦、そば、果物の加工体験ができる体験工房が夏オープン。園内の全面開園は秋目標

集落水田農業ビジョン
農業者自らが策定した集落水田農業ビジョンの具現化に向け、実践活動を支援／遊休農地の活用を目的に花や農産物を生かした「彩の郷づくり」着手

コミュニケーションバス
「コミュニティバス」要望の多い停留所の新設、運行の不便増便

構造改革特区申請
「循環型まちづくり特区」として循環型社会構築のスピードアップ、産業の創出、雇用拡大を期待

6 外との風が行き交うまちづくり

交流人口の拡大
交流人口二百万人構想のための産直施設一カ所増設／美しい紫波四季彩交流促進事業の推進／宿泊施設「湯楽々」のさらなる活用

国際交流事業
アメリカ・ニューバーク市の1校との1年おきの交流（今年度来町予定）／オーストラリア・スタンレーブシャイヤ市（派遣のみ）／アメリカ・ダニエルズ中学校との交流／国際交流協会が中心となり、国際ワークキャンプの引き受け

町が、地域が、住民が 「自立」を目指す

国際感覚に富んだ子どもたちの育成に努めます。広い視野で活躍し次世代を担って欲しいとの願いからです。町の名誉町民、野村胡堂先生は、古里の「春日の丘にかたくりのむれ咲く頃のなつかしきかな」と詠みました。古里はいつになっても緑豊かで、心温まる自信に満ちた町であってほしいとの一念で詠んだものと思われまます。今の子どもたちに世界中での活躍を期待する一方、彼らがどこにおいても忘れない誇れるふるさと紫波を、みんなで守っていきましょう。

さらに、構造改革特区の認定取得を計画しています。循環型のまちづくりを一層推進させるための特区をテーマとします。町が将来へ向けて発展するため、財政面でも自立できるように、町民・企業・行政が一体となった協働のまちづくりを目指します。町民皆さまのご指導とご鞭撻をいただきながら平成十六年度も頑張っております。

藤原 孝

平成十六年度

町の組織と人事・異動

昨年度から経営型行政組織へ転換し改革に取り組んでいます。

農林課農政企画監
藤田 寛
農林水産省より派遣。主に構造改革特区にかかわる業務を担当

前歴 農林水産省農村振興局農村整備課課集落排水地域資源循環室事業係長。埼玉県上福岡市出身



渡邊泰夫さん(資源循環推進監)
山本章子さん(志和保育所長)
高橋隆浩さん(総務課)
紙友紀子さん(旧姓:阿部 古館保育所)
山本勝弘さん(上平沢小学校)

長い間
ご苦労様でした
3月で退職した皆さん
カッコ内は最終職名

業務内容(主要業務抜粋)		課名	室名	室長(直中は直通番号)	異動者
法務 文書管理、政策評価、情報公開、国際交流、入札、統計調査、工コオフィス	人事管理、秘書、叙位叙勲、庁舎管理、財産管理、境界変更	総務課 課長 作山 修 防災対策主幹 小田中悦郎	総務文書室 職員管財室 消防安全室	室長 細川久直 ☎672-6868 室長 小田中健直 ☎672-6867 室長 佐々木銀一 ☎672-6869	佐藤幸子/豊岡茂 (若手県警から派遣) /藤原信夫
総合計画策定、財政調整、広域行政事務、地域交通	IT推進、行政改革、行政経営品質向上、広聴・広報、情報セキュリティ	政策経営課 課長 八重嶋雄光	政策調整室 情報政策室	室長 佐藤勇悦直 ☎672-6871 室長 佐藤美津彦	高橋堅/中村雅彦 /山上里香
商工振興、労政、雇用対策、観光開発、地域交流、特産品開発	町民税、軽自動車税、国保税、介護保険料等賦課	税務出納課 課長 高橋 恒行	商工観光室 住民税室 資産税室 出納室	室長 小田中修二直 ☎672-6872 室長 小田中修二直 ☎672-6872 室長 佐藤亮子直 ☎672-6861 室長 佐藤證	藤尾好子/根水利 実/工藤美幸/高 橋悦子
徴収、滞納処分、納税貯蓄組合、公金の出納管理、支払い審査、資産運用	住民登録、戸籍、外国人登録、火葬場、印鑑登録	町民課 課長 大野 久	住民窓口室 国保年金室	室長 高橋幸雄直 ☎672-6862 室長 堀内由美子直 ☎672-6863	
国民健康保険、老人保健、国民年金、各種基礎年金、各種医療費給付	循環政策、新エネルギービジョン、環境保護、資源循環活動支援	環境課 課長 多田 祥一	循環政策室 生活環境室	室長 中田久敏 室長 森川一成	山岸一民/藤原尚(紫 波・神真衛生処理組合へ出 向)/作山孝光(新採用)
ごみ・公害対策、ごみポイ捨て禁止、犬の登録、防疫	一般福祉、障害福祉(身体・知的・精神)	福祉課 課長 齊藤 順一 主幹 菅原 善憲 (社会福祉協議会 派遣)	福祉推進室 子育て支援室 保育所・児童館	室長 鱒沢久年直 ☎672-6864 室長 佐藤敬悦	藤尾智子/中村祐 子/鎌田一元 保育所・児童館の異動 については次ページ参照
児童福祉、子育て支援、少子化対策、施設整備	各種健診、母子保健、老人保健、健康相談、感染症予防	長寿健康課 課長 戸塚 盛悦 健康推進主幹 似内 進	健康推進室 介護保険室 長寿社会室	室長 高橋まつ子 室長 伊藤美佐子 室長 藤尾天右	佐藤好雄(社会福祉法 人紫波会へ研修派遣)/ 小野昭夫/島山泰 (社会福祉法人紫波会から 研修派遣)/横沢三重 子
介護保険全般、居宅介護支援	老人福祉施設 在宅高齢者自立・生活支援 在宅介護支援センター、ききょう荘				
保健センター	第三庁舎				

総務学事課の異動 【総務学事課】工藤睦 / 阿部雄 / 南館安夫 【給食センター】大石範仁 / 高橋恵美 【日詰小】岩淵琢也 【水分小】高橋弘幸 【上平沢小】阿部植夫 【赤石小】熊谷広一 【星山小】藤原公二 【紫波一中】佐藤克夫 【紫波二中】佐藤淳

保育施設の異動 【中央保育所】高橋智雅子 / 佐藤宙子 / 中島みさお 【古館保育所】沼田悦子 / 浅沼敬子(矢巾町から研修派遣) / 坂下貴子 / 鈴木健二 【佐比内保育所】水澤晶子 / 大崎美登里 【水分児童館】中村さつき 【赤沢児童館】松田美保子 【長岡児童館】館長 村上いく子 【虹の保育園】社会福祉協議会派遣)小笠原久子 / 星淑子 / 鎌田千香子 【研修派遣】佐藤久美(矢巾町へ)

第二庁舎		中央公民館内				第二庁舎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施設計画・施行、水道施設の維持管理、水質検査、給配水	水道事業経営、水道料金	定期監査、出納検査、決算審査	農地所権利移動・転用、農作業標準賃金、農業者年金、市民農園	選挙の執行・啓発、検査審査会	議案・請願書の取り扱い、会議録作成	社会教育、社会体育、総合運動公園、野村胡堂・あらえびす記念館、勤労青少年ホーム	学校用務員	学校給食	学校の設置、学級編制、教科書、児童・生徒相談、叙位叙勲	下水道施設整備・維持管理、合併処理槽、用地補償	基本計画、公共下水道、農業集落排水、終末処理場、水質検査	日詰駅前土地区画整理事業	用地取得、区画整理事業、都市計画事業、土地開発、砂防、治水	道路・河川の維持管理、国土調査、公園、駐車場、駐輪場、町営住宅	有機資源循環、森林資源循環	農業生産、畜産林業	農政企画、農村整備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
水道事業所 所長 高橋光英	水道事業所 営業サービス室 給水サービス室	監査委員事務局	農業委員会事務局 事務局長 中村 利隆	選挙管理委員会事務局	議会事務局 事務局長 佐々木 忠	生涯学習課 課長 熊谷 義昭 あらえびす記念館事務局長 坂本 安法	総務学事課 課長 橋本 幸一 給食センター 所長 作山 文昭	下水道課 課長 藤原 秀夫	都市計画監 細川 敏幸	地域整備課 課長 山下 研悦	資源循環推進監 小田島栄太郎	農林課 課長 杉浦 正治 農政企画監 藤田寛 農産主幹 作山紀元	農林政策室	農林振興室	施設整備室	施設管理室	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	室長 中里和雄	室長 中村重雄	室長 堀内憲一	室長 工藤巧	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫	室長 藤原博視 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 3	室長 工藤美保子 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 4	室長 中里和雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 中村重雄 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 7	室長 堀内憲一 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	室長 工藤巧 直 ☎ 6 7 2 6 8 7 8	副主幹 須川昭夫	副主幹 佐藤一夫

上手に! 元気に! 介護保険

～体験談紹介～



担当 介護保健室 ☎672-4522

介護保険室では、今月から「介護保険」を利用しながら元気を取り戻している町内の人をシリーズで紹介していきます。町内に特別養護老人ホームは二カ所あり、入所を希望する人が百人以上も待機しているのが現状です。こうした中には「終の棲家」と感じている人もいますが、今回紹介する山岸さんのように必要なときだけ利用する施設を目指しています。



自宅で生活する山岸祐子さん(右)と介護支援専門員の阿部鮎美さん



ケア・マネジャーから

百寿の郷介護保険相談所 介護支援専門員 阿部鮎美さん
祐子さんの退所が決まったとき、退所前から関わりのあったわたしがケア・マネジャーとしてサポートすることになりました。息子さんの仕事の都合で昼夜一人でいることがある祐子さんには、食事面や新居での慣れない生活からくる心配など不安な面が多くありました。しかし、祐子さんは日増しに新しい生活に慣れ、息子さんを気遣う姿も見られ、当たり前の生活の中で母としての想い、役割意識を取戻していきました。祐子さんを通して、この「想い」や「役割意識」こそが生きてきた生活を送るきっかけになるのだと改めて感じさせられました。

平成十五年九月、秋晴れの日、一人の女性が特別養護老人ホーム「百寿の郷」を後にしました。女性の名は山岸祐子さん(六十八歳・日語)。三年前に入所した当初、祐子さんは介護保険で「要介護度2」

一人で立ち上がったたり歩けないことが多い。排泄や入浴などに一部または全介助が必要。という認定を受けていました。家族や介護に当たってくれた多くの人たちの助けにより、徐々に心身の機能を取り戻してきた祐子さんが退所するまでの道のりをご紹介します。

後遺症をいやしながら過ごしていた日々

祐子さんが百寿の郷で在宅生活へ向けての取り組みをスタートさせたのは平成十二年四月十一日。平成十二年四月一日に開所したばかりの百寿の郷にとって、九人目の入所者でした。祐子さんは脳の疾患で入院治療を受けましたが、退院後も後遺症が残ることが判明し、生活支援施設への移

動となったものです。当初、あまり表に出ることもなく、毎日のように来る家族の面会を楽しみに穏やかな日々を過ごしていました。

ユニットケア手法により変化が

祐子さんの状態に変化が見られるようになったのは、生活支援方法がより小規模・個別対応のユニットケア手法に切り替えられた平成十四年四月からでした。オンボリたみなどのお手伝いや入所者のお世話の補助を自分から進んで行うようになり、笑顔も増え、心身の状態が回復し、自宅生活に戻れる可能性が見えてきたのです。それと共に、息子さんの協力で外出や一時帰宅を実施できるようになりました。

家族の支えにより徐々に快方へ

平成十五年七月十三日、祐子さんの兄の一周忌の法要のため一時帰宅。遠方の親戚との再会が大変うれしかったらしく、家

に戻っても息子さんと夜遅くまで話をしたり、自分から進んで家事をして過しました。

翌月の一時帰宅の時は、盛岡にオープンしたショッピングセンターで昼食をとりましたが、さすがにたくさん歩いて足が痛んだようです。

こうして数回の外出と一時帰宅をし、息子さんはそのたびに祐子さんの様子を事細かに施設へ報告しました。そして今後は必要な時にサポートする通所だけで、祐子さんは自立していけると周囲の期待をもつて退所することになりました。現在は息子さんと自宅生活を頑張りながら、週に三日入浴などのために介護保険を利用しています。

取材協力 特別養護老人ホーム
生活指導員 山幸雄さん

特別養護老人ホームとは
寝たきりなどで、常に介護が必要な人が、自宅では介護を受けることができない場合、介護や日常生活上のお世話をする施設です。

機械の部			この標準額には消費税は含まれていません			
作業種別	基準	標準額 (単位:円)	摘要			
マニアスプレッタ	10a 当たり	4,500	積み込み散布のみ、1.5t を基準。運搬費は実費			
ブロードキャスター	"	1 回	700			
		2 回	1,000			
		3 回	1,300			
トラクター	水田 耕起 整地	"	4,500	植え付け可能まで		
			畑耕起		5,000	1 回起こし
			田植機		10a 当たり	うるち 700 もち 710
田植	箱 苗	1 箱	一般	5,600		
			側条施肥	7,000		
機械草刈	1 時間	2,000	水田畦畔を基準とする			
背負動散	10a 当たり	1,000				
バインダーハーベスター	10a 当たり	7,500	バインダーは結束ひも付きとする			
コンバイン	10a 当たり	麦	13,500	ドリル播種		
			10,000	立毛間播種		
		稲	17,000	結束ひも付き	湿田倒伏の場合は話し合いにより20%以内で割増することができる	
			20,000			
乾燥・調整 (籾すりも含む) 30kg	補助乾燥 (水分18%未満)	600				
		生籾 (水分18%以上)	850			
		生麦	800			
畦畔塗り	1 m 当たり	60				
溝切り	転作田 10a 当たり	2,500				
サブソイラー	10a 当たり	3,000				
小麦防除	10a 当たり	1,500				
牧草作業	刈取	10a 当たり	2,000			
	反転	10a 当たり	500(1 回)			
	集草	10a 当たり	600(1 回)			
	梱 包	ミニペーラー 1 個	150			
	ラッピング	ロールペーラー 1 個	2,000			
ラッピング	1 個	1,500				

紫波町ふれあい市民農園 平成十六年度利用者募集
彦部地区に開園したふれあい市民農園の利用者を募集中です。市民農園は、農地を農業者以外の人に提供しているもので、全二十区画中、若干の空きがあります。一区画五十平方メートルで、利用料は年三千元。四月中旬に農園を引き渡します。
現地は、遠くに岩手山を望み眼下には北上川が流れ、周辺環境に大変恵まれたところです。無農薬で野菜を作って食べたい人や、心身の健康づくりにもぜひご利用ください。利用の申し込み、詳しい内容のお問い合わせは、農業委員会事務局へ。

人力の部の超過額は、休憩、昼休み時間を除き、実働8時間を超えて働いたときの1時間当たりの金額です。「持ち弁当」を基準とし、作業時間などは当事者間の話し合いで決めてください。

水田作業は、基盤整備後の圃場を基準としています。各種の機械利用において、未整理圃場または稲麦の倒伏の場合や技術を要する作業料金は割増することができますが、金額については当事者間の話し合いで決めてください。

この表以外の作業については、当事者間で決めてください。機械の部の標準額には消費税は含まれていません。

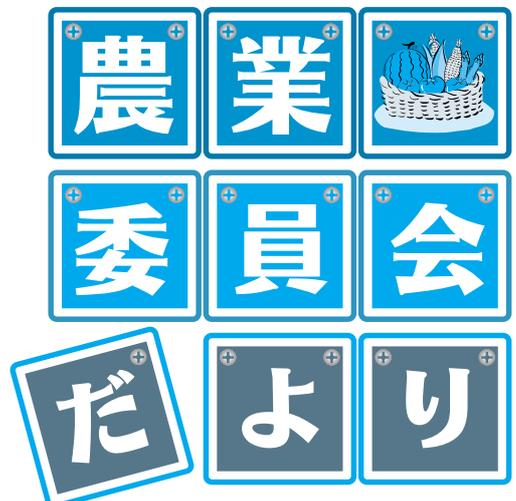
適用される期間は平成16年4月1日から平成17年3月31日までです。

農業委員会では、平成16年度の農作業標準賃金を一部改訂しました。主な改正点は、牧草作業に関する標準料金を設定したことです。

「頼む人」も「頼まれる人」もお互いにこの標準額を守り、農業経営の安定に努めましょう。

人力の部				
作業種別	基準	標準額 (単位:円)	超過額	
水田作業一般	1 時間	750	900	
畑 作 業	"	700	840	
果樹	せんてい 剪定	"	1,400	
	その他	"	700	840
一般	きんたけ 菌茸作業	"	700	840
	施設園芸作業	"	700	840
臨時オペレーター	コンバイン	"	1,400	
	トラクター	"	1,300	
	薬剤散布(果樹)	"	1,400	

農作業標準料金 新しい



農業委員会 ☎672-6875 有線 01-8832



巨木が見守る子育ての 場が開園しました 虹の保育園



町の西部地区に木の温もりに包まれた
保育所が完成しました。親と子をつなぐ
架け橋となることを願って、「虹の保育園」
と名付けられ、子どもたちの健やかな成
長の一翼を担う場として百十五人の園児
と共にスタートをきりました。

志和・片寄保育所の老朽化と地域の要望によりつくられたこの保育所は、町産木材のアカマツやスギを使い、町の大工職人の手によって建てられました。設計は建築家の佐川旭さんが担当し、広葉樹の葉をイメージした窓、紫波の森をイメージしたタイルや動物がはめこまれるなどユニークな部分があちらこちらにみられます。外壁面には鬼瓦が北東方向をにらみつけ、園児たちを守る魔よけの役割をはたしているとか。上平沢小学校と校庭を挟んで建てられ、澄んだ空気と川のせせらぎの聞こえる恵まれた環境の中、子どもたちは無垢な床を裸足で走り回っています。

虹の保育園は町では初めての「公設民営型」で、紫波町社会福祉協議会がその運営を行います。町の保育士と社会福祉協議会に採用となった保育士、そして調理師、看護師、事務員たちが一丸となって保育業務に携わります。保護者と職員との信頼関係を築き、地域の子育て支援センター（五月開所予定）としての役割も担っていくため、何よりも話し合いを大切に考えています。

「環境と福祉のまち」として循環型のまちづくりと町民が安全で安心な充実した生活を送ることを最大の課題としてしている今、森林資源循環と子育て支援面で虹の保育園には大きな期待が寄せられています。

子育てに対する不安や孤独感が解消され、安心して子育てができる環境を地域とともにつくるため虹の保育園は歩みだしました。



一人ひとりの「根っこ」を 育む場として

園長 小笠原久子

虹の保育園は、建物全体が町の森林であり、木々が子どもたちを見守り育ててくれるすばらしい園です。館内には樹齢百八十年を超える木も使われています。その見事な木を見るたびに、根がしっかりと張っていたからこそ、長い間風雪に耐えてこられたのだらうと、あらためて「根っこ」の部分の大切さを感じ取る日々です。

虹の保育園は子育てをサポートする中心の場として、ゼロ歳児保育、一時保育、延長保育、休日保育、子育て支援センターの機能も担ってスタートします。開設初年度として、保育は一人ひとりが自己を發揮でき、楽しく安心して過ごすことができる保育園づくりを目指します。その中で、個々の育ちを丁寧に見ながら、健康で敏捷性の備わった体と感性豊かな心を「根っこ」として育んでいけるような計画を立てています。

保護者の皆さまやご家族の皆さまには、安心と信頼をもたれる保育園として連携を深め、職員も共に育ちあえる場としていきたいと思ひますし、地域の皆さまにも年齢を問わず積極的な交流をお願いしたいと考えています。

子どもたちが過ごす虹の保育園の一日

時間	0歳児	1～2歳児	3～5歳児
07:00	全園児登園		
	全園児朝の視診		
	全園児遊び		
09:00	オムツ交換	遊び	遊び
	授乳・おやつ・睡眠・遊び・外気浴 (個人のリズムに合わせて)	おやつ	朝の集まり
11:00	食事	絵本・散歩・園庭や 室内での遊び	絵本・お話・散歩・運動遊び・ 園庭や室内での遊び
	睡眠		
		食事	食事の準備
11:30		片付け	食事
	午後		
12:00	目ざめた子から遊び (オムツ交換は随時)	着替え	歯磨き、着替え
		絵本	お昼寝の準備
		お昼寝	絵本・お話
14:00	おやつ		お昼寝
	遊び・散歩		
15:00		目ざめ、着替え	目ざめ、着替え
		おやつ準備・おやつ	おやつ準備・おやつ
		園庭や室内での遊び	園庭や室内での遊び
17:00	お迎え順に降園		
	延長保育		
19:00	全園児降園		



腰壁の互いの重なりは、園児たちの行動や可能性が積み重なっていくことをイメージ。



先生に本を読んでもらうことが、みんな大好きです。



年齢に応じた何段階もの便器があり、トイレトレーニングも上手にできそうです。



保育園の一日が始まるのも終わるのもこの玄関から。

虹の保育園
保育の中で大切にしていきたいこと

子どもたちがたくさんの友だちの中で、楽しく健やかに成長し、思いやりの気持ちを育む
お父さん、お母さんが安心して働くことができ、共に子育て仲間として苦勞を分かち合い、楽しく子育てできるようにサポートしていく

手指、足指を使い、発達段階にあわせたリズム遊びを取り入れ、年齢に必要な体の仕組みを作り上げていく
恵まれた自然環境の中に飛び込み、自然の不思議さ、楽しさ、美しさを感ずる感性を育む

伝統芸能(さんさ太鼓)を通じて地域の人と交流する
給食には安心の食材を使い、メニューにも関心を持ち、食事は楽しいという気持ちを育てながら生きる基本を培う
家庭と保育園と地域の人々が手を結び合う



紫あ波せもちたろう 商品ラインナップ

贈答用詰め合わせ 3,000円
単品 1袋 350円

白もちには写真の丸もちのほか、角切りもち、薄切りもちもあります

白もち おいしさがそのまま伝わるヒメノモチ 100%のオーソドックスなもちです。添加物を一切使用しない杵つきでどんな料理方法にも合います。



よもぎ 春のヨモギの若芽を摘み、手間暇かけてつき込みました。焼くと、ヨモギの風味がいつそう感じられます。



稲きび 日本人が古来より食べてきた栄養たっぷりの雑穀「きび」を練り込んだもちです。生活習慣病予防にも効果があるともいわれるおいしさいっぱい黄色いもちです。



赤じそ カロチンやビタミンなどが豊富な赤ジソをつき込みました。彩り・香り・味と楽しめる今までにないもちです。



切りもち 4切れ 作り方
ジャガイモ 150g ジャガイモはよく洗い、3mm 厚程の輪切りにし、水にさらす。水気をふき取りホットプレートに円形に並べ両面をこんがり焼く。
ベーコン 30g
ピーマン 20g 生地代わりのジャガイモにピザソース(好みで塩を足す)と焼いたもちをのせ、ベーコンとスライスしたピーマン、玉ネギ、チーズを飾りオリーブオイルをかける。
玉ネギ 20g
チーズ 15g
市販のピザソース
オリーブオイル 10cc
塩 少々 ふたをして、ホットプレートを 180 に設定し、チーズが溶けるまで焼く。

ピザ風もち



もち茶漬



切りもち 4切れ
三ツ葉 10g
わさび 少々
アラレ 少々
和風だし 600cc
薄口しょうゆ 少々
塩 少々
緑茶 10g
片栗粉 適量

作り方
だしを温め、茶葉を入れ、調理用ペーパーで一度漉しておく。
だしを鍋に入れ火にかけ、薄口しょうゆ、塩で味を調え、水溶片栗粉でとろみをつける。
焼いたもちを器に入れ のだしを回し掛け、三ツ葉、アラレ、わさびをのせる。

紫あ波せもちたろう・調理例

イメージキャラクターもちたろうと紫おりちゃんは盛岡市のデザイナー、山崎文字さんの作。



赤ジソ、ヨモギも加わり 「紫あ波せもちたろう」発売



これまで1ヵ月しか持たなかったもちを
3ヵ月まで持たせることに成功しました。
さらにヨモギや赤シソのバリエーションも増え、
話題を呼ぶ「紫あ波せもちたろう」です。

昨年四月に発売されたヒメノモチ使用の「紫あ波せおかき」に続けと、同七月から取り組んできた長期保存が可能なおもちが完成しました。

開発には、事業調整連絡委員会を立ち上げ、(有)紫波フルーツパークの石杜取締役統括部長を委員長に、地産地消レシピでおなじみの東京・西麻布分とく山総料理長の野崎洋光さんをはじめとした二十六人の委員が担当。検討・試作・調査を何度も重ねて「紫あ波せもちたろう」として商品化にこぎ着けたものです。

町産のヒメノモチの消費拡大を目的に開発された「紫あ波せもちたろう」は、これまでの一ヵ月から三ヵ月まで保存期間がのび、四種類の味で誕生しました。

紫あ波せもちたろう発表会

四月の発売を前に三月二十五日、ラ・フランス温泉館で、報道関係者を招いて「紫あ波せもちたろう」の発表会が行われました。テレビ局4社、新聞社3社ほか報道陣が集まる中、最初に藤原町長から特産品開発の経緯、そして特産品開発委員会委員長の石杜茂さんから試作品の改良と市場調査を経て誕生した「紫あ波せもちたろう」の商品説明がありました。その後、商品を使った創作料理が試食として出されました。参加者からは、「思ったよりもやわらかく、口当たりがなめらかでおいしい」と好評を得ていました。

* 問合せ (有)紫波フルーツパーク

☎676 5301



平成十五年度にスポーツや音楽文化活動で、特に優秀な結果を収めた子どもたちを表彰する児童・生徒顕彰授与式が行われました。今年は小中学生六人と六団体にメダルや盾が贈られ、川村教育長から「皆さんが一年間精進して頑張ったことを生涯の思い出として胸に刻み、それを励みにまた頑張つてほしい。去年に引き続き同じ顔ぶれがこの場にいることも、継続して頑張つてきた結果でありとてもうれしいことです」と激励しました。子どもたちのがんばりを応援してきた親や先生たちも、惜しみない拍手を贈っていました。

受賞者の一人、日詰小学校六年生の畠山芽生さんは、バトントウリングの東北大会で二位となり、全国大会への出場も決まっています。小さいころにチアリーダーにアコがれて始めたというバトン。将来はバトンの先生になるという目標をもち、盛岡のバトン教室に毎日のように通って練習しています。

個人の部(七種目六人)

- 私のアイデア貯金箱コンクール日本郵政公社東北支社長賞 日詰小学校一年 阿部つくみ
- 全日本バトントウリング選手権東北大会ソロトワール小学校高学年部門二位 日詰小学校六年

団体の部(六団体)

- 畠山芽生 ぐみせ口もりおか大作戦絵画部門小学校五・六年生の部最優秀賞 古館小学校六年 橋本莉奈
- 県中学校総合体育大会水泳競技女子一〇〇メートル背泳ぎ一位 二〇〇メートル背泳ぎ二位 紫波一中二年 佐々木友恵
- 県明るい選挙運動ポスターコンクール最優秀賞 紫波一中三年 鷹鷲舞
- 東北電力中学校作文コンクール優秀賞 紫波三中三年 齊藤遙
- 全日本吹奏楽コンクール東北大会銀賞 日詰小学校吹奏楽部
- 東北プロテックススポーツ少年団ミニバスケットボール交歓大会東北大会岩手県代表 古館バスケットボールスポーツ少年団男子
- 同 古館バスケットボールスポーツ少年団女子
- 県小学生バレーボール選抜選手権大会東北大会岩手県代表 古館男子バレーボールスポーツ少年団
- 少年少女消防クラブフレンドシップ2004(全国表彰)優良な少年消防クラブ 佐比内小学校少年消防クラブ消防少年団
- 県中学校総合体育大会バレーボール競技優勝 紫波一中バレーボール部男子

がんばりのあかし、児童・生徒顕彰メダル授与

町の新名物づくり
特産品弁当試食会

町の旬の食材をふんだんに使った特産品弁当の開発が始まりました。目指すのは、デパートでの販売や、駅弁、仕出し料理として地酒と共においしく食べられる、「詰め合わせ折り弁当」です。そのメニューを選ぶため公募した弁当試食モニターによる一回目の試食会が行われました。日ごろから食に深い関心をもつモニターからは、微妙な味加減や彩りについてたくさん意見が出されました。今回は彦部産直センターで仕入れた地元野菜を中心に、もちもちの野菜巻き、白豆のスープ煮、紅ますの酒粕漬焼き、ヒメノモチ入おにぎりなど十二の料理です。さらに試食会を重ね、季節ごとのメニューを考えていきます。



消防団員が 普通救命講習会

3 / 14

消防署員を講師として、三十四人の消防団員が普通救命講習を受講しました。この講習会は、災害現場に出動した消防団員が、応急処置を必要とした場合に対応できるようにするためです。団員が、心肺蘇生の初歩的な知識と技術を習得していることにより、住民の生命を救助できるようにすることを目的に実施されました。

救命に関する理論の習得とグニー人形を使つての心臓マッサージ、人工呼吸の講習を真剣な表情で受講しました。最後に修了検定があり、全員が無事合格し、修了証が手渡されました。



あづまね温泉保養施設ききょう荘が日帰り来館者五十万人を達成しました。五十万人目となったのは佐藤定行さん（八十歳・盛岡市）です。多くのデイサービス利用者や入浴に訪れた人が見守る中、佐藤さんとその前後に訪れた三人がくす玉を割り、藤原町長からは感謝状を、施設の職員からは花束や記念品入浴券などが贈られました。佐藤さんは週に三回、奥さんのツヤさんとともに車で盛岡からやってきます。ききょう荘ができる前の簡易入浴施設時代からの愛用者で、「私は片方の肺しか機能していませんが、毎日体調よく過ごせるのはこの湯のおかげかもしれません。足と腰が痛んだときに毎日通って治したこともありました。施設も広々として、湯船に入った瞬間に肌



がつるつるするのが気持ち良い。幸運にも五十万人目に当たって今年はいいことがありそうです」と、はつらつと話してくれました。お風呂上がりのせいか血色が良く背筋もすつと伸び、大変若々しい印象を受けました。ききょう荘のお湯は、町外の人にも愛され健康づくりに役立っています。

春の陽ざしの中 大海目指して

3 / 10

春の風物詩となった滝名川サケの稚魚放流が、柔らかな陽ざしの中で行われました。滝名川の志和橋上流に、あづま幼稚園、志和・片寄保育所、水分児童館の子どもたち百九人が集まり、一人ひとりのバケツに稚魚を入れてもらい、思い思いに声をかけながら川に放していきましました。今年も例年よりやや小さめ四、五センチほど。しかし元気の良さは例年以上で五万匹の稚魚たちはせせらぎの中を大海に向けて旅立ちました。子どもたちは、四年後に大きく成長して戻ってきてくれることを願ってみんなで見送っていました。主催の滝名川漁業組合ではサケの成長だけでなく、子どもたちの健やかな心の成長を願って毎年この機会を与えてくれています。数日後には、稚魚を育てた養殖場近くの彦部小学校の子どもたちも放流事業を体験しました。



ききょう荘が 50万人を達成

3 / 29

平成16年度 前期 紫波町スポーツ教室プログラム

教室名	内容	期間
元気ゼミナール 対象 一般成人 定員 30人	グラウンドゴルフ、ニュースポーツ、レクリエーションゲームなどで運動不足の解消を。 総合体育館ほか 2,000円 体育協会指導主事ほか	5月10日～7月12日 毎週月曜(10回) 9:30～11:30
ソフトテニス教室 対象 一般成人 定員 20人	ソフトテニスの基本からゲームまで指導します。ラケット貸出あり。 運動公園テニスコート 2,000円 紫波町ソフトテニス協会員	5月11日～7月13日 毎週火曜(10回) 10:00～12:00
水泳教室 対象 16歳以上 定員 20人	水泳の初歩から指導し、必ず泳げるようになります。 ラ・フランス温泉館 1,000円、 プール利用料(600円)は個人負担 紫波町水泳協会員	5月11日～7月13日 毎週火曜(10回) 18:30～20:30
ゴルフ教室 対象 一般成人 定員 20人	初心者歓迎。教室終了後には、ゴルフ場で力試し(ラウンド)をします。 花巻温泉ゴルフサロンほか 2,000円 菊池喜昭さん(紫波町ゴルフ協会員)	5月12日～7月14日 毎週水曜(10回) 18:30～20:30
ナイターテニス教室 対象 一般成人 定員 50人	硬式テニスの基本からゲームが出来るまで、グループに分けて指導。ラケット貸出あり。 運動公園テニスコート 2,000円 紫波町テニス協会員	5月12日～7月14日 毎週水曜(10回) 19:00～21:00
水中運動教室 対象 16歳以上 定員 30人	関節に負担がかからない水中での運動です。消費カロリーはかなり期待できます。リズムに合わせて楽しく身体を動かしましょう。 ラ・フランス温泉館 2,000円、 プール利用料(600円)は個人負担 五十嵐敏江さん、菅波久美子さん	5月13日～7月15日 毎週木曜(10回) 19:00～20:30
ちびっこスポーツ教室 対象 幼児(2～6歳)とその親(子どもは複数可) 定員 30組	親子いっしょに遊具遊びやゲームなどで、子どもの運動能力を伸ばします。 総合体育館 親1,500円、子ども500円 体育協会指導主事ほか	5月14日～7月23日 (6/25を除く) 毎週金曜(10回) 10:00～11:30
ヨーガ教室 対象 一般成人 定員 25人	ホームヨーガの基本を指導します。柔軟性の向上により体調が良くなります。 総合体育館 1,000円 金田一富子さん	5月15日～7月17日 毎週土曜(10回) 10:00～11:30
なぎなた教室 対象 小学生以上 定員 25人	なぎなたの基本を指導。初心者大歓迎。 総合体育館 高校生以下500円、一般1,000円 紫波なぎなたクラブ会員	5月15日～7月17日 毎週土曜(10回) 16:00～18:00
ジュニアラグビー教室 対象 小学生 定員 50人	ラグビーの基本を指導します。 運動公園陸上競技場 1,000円 紫波町ラグビー協会員	5月15日～7月17日 毎週土曜(10回) 10:00～12:00
テニス教室 対象 中学生以上 定員 50人	硬式テニスの基本からゲームが出来るまで、グループに分けて指導。ラケット貸出あり。 運動公園テニスコート 2,000円 紫波町テニス協会員	5月9日～7月18日 毎週日曜 10:00～12:00

申し込みは参加料を添えて 総合体育館窓口に

教室は、初心者・初級者を対象として基本を中心に指導します。

各教室とも、定員になり次第募集を締め切りますので、お早めに申し込みください。

開講2日前までに、5人以上の申し込みがない教室は開講しませんのでご了承ください。

参加料にはスポーツ安全保険料を含みます。

問合せ 総合体育館 ☎676-2650 有線 01-3163

皆さんの善意をお願いします 日本赤十字募金月間 5月1日～31日

日本赤十字にご協力をいただいた皆さんの募金は、世界各地の紛争、災害、病気で苦しんでいる人々の支援活動や献血事業に使われています。

募金は行政区長を通じて5月に行います。募金額の目安は1世帯当たり500円ほどですので、皆様のご協力をお願いします。

なお、日本赤十字の事務はこれまで社会福祉協議会が行っていましたが、平成16年度から福祉課で取り扱います。

連絡先 福祉課福祉推進室
☎672-2111 内線 1522

一般成人向けです アクアビクス教室

開催日 5月11日～6月29日の
毎週火曜(8回) 午後1時～3時

会場 ラ・フランス温泉館

参加料 3,500円(定員25人)

問合せ 総合体育館 ☎676-2650 有線 01-3163

開講2日前までに、15人以上の申込がない場合は休講となりますのでご了承ください。

新任行政区長の皆さんを紹介

行政区長(任期16・17年)は町長の委嘱を受け、住民と町のパイプ役やまとめ役として重要な役割を担っています。また通知書や広報誌などの配布、申請や申込のとりまとめ、あるいは調査を担当することもあります。地区の活動に欠かすことのできない行政区長の皆さんとともに、住み良い地区をつくっていきましょう。

行政区長報酬について 1ヵ月当たりの基本額6,800円に1世帯につき150円を加えた額を半年分まとめて9月と3月に支給しています。

日詰	1	大津 博美	水分	6	須川 文雄	赤石	16	滝浦 敬一		
	2	田村 晃一		7	菅川 一雄		17	岩清水信悦		
	3	藤本 春治		8	浅沼 克男		18	照井 守明		
	4	佐藤 寿喜		9	藤原 孝雄		19	長谷川久男		
	5	池内 茂義		10	工藤 繁男		20	阿部 将任		
	6	村谷 忠義		11	熊谷 悦雄		彦部	1	花籠 勝久	
	7	横沢 憲一		12	高橋 正			2	晴山 昭平	
	8	長谷川利夫		13	菅原 善昭			3	栃澤 博夫	
	9	鈴木 芳雄		2	大沼啓之助			4	佐藤 敏郎	
	10	藤原 清一		3	鷹薮 清人			5	佐藤 豊満	
	11	松田 駒次		4	吉田 昭雄			6	阿部 弘	
	12	山口與祖次郎		5	小田中正人			7	阿部 百行	
	13	浦田まさ子		6	須藤 一憲			8	佐々木幸夫	
	14	山川 正勝		7	細川 忠治			9	阿部 肇男	
	15	川向 良一		8	高橋 章夫			10	阿部 時男	
	16	阿部 英夫		9	阿部美津子			佐比内	1	田面山善光
	17	下澤 信子		10	阿部喜代志				2	佐々木嘉寿正
	18	綿谷 孝司		11	高橋 好悦				3	菊池 清
	19	長谷川千秋		12	細川 昭夫				4	藤代 敬一
古館	1	小川 貞雄	13	藤尾 忠俊	5	柏原 康夫				
	2	小川 清一	14	杉浦 圓藏	6	多田長四郎				
	3	高橋 肇	15	工藤 伴男	7	石井 清蔵				
	4	高橋 正巳	16	小田中英世	8	菅原 貞夫				
	5	加藤 義男	17	高橋 一雄	9	橋本 忠雄				
	6	大坪 正孝	18	松川 光夫	赤沢	1	吉田 耕治			
	7	長谷川幸雄	19	畠山 俊彦		2	池田 實			
	8	須川 成夫	20	富岡 成雄		3	作山 幸三			
	9	高橋 温	21	鷹薮 充夫		4	佐々木廣治			
	10	畠山 宏	1	佐藤 雄一		5	遠山 隆雄			
	11	菅原 榮治	2	築田 忠		6	中村 成志			
	12	八重樫榮司	3	小林 弘臣		7	松田 巖			
	13	藤原 洋	4	工藤 信夫		8	福田 惇			
	14	金野 洪衛	5	齋藤 雄		長岡	1		大志田 洋	
	15	大沼 昭平	6	佐々木仲二			2		北田 卓也	
	16	浅沼 正志	7	藤沼 和郎			3	横澤 克巳		
	17	花立 甫	8	村上 侃			4	佐々木壮一		
	18	土川 彰映	9	丹野 忠次			5	藤沼 初		
	19	村上 正	10	鎌田 友紀			6	北田 綾子		
水分	1	武田 良憲	11	中島 俊一			7	藤原 克郎		
	2	谷地 勝昭	12	箱崎 勝紀			8	稲垣 勲		
	3	生内 敬二	13	箱崎 良行			9	細川 一		
	4	坂本 幸男	14	佐藤 皚			10	佐藤 順吾		
	5	橋 長一	15	畠山 征敏			11	阿部 久作		

窓口からのお知らせ

問合せ 町民課 ☎672-6862

印鑑証明書が住民基本台帳カードでも交付できます

印鑑証明書の交付を受けるには、印鑑登録証の提示が必要でしたが、4月1日から次の条件を満たせば、住民基本台帳カードでも印鑑証明書の交付が受けられます。

条件 すでに印鑑登録をしている人 顔写真入りの住民基本台帳カードをお持ちで、本人が交付を受けるとき 住民基本台帳カードのパスワードの入力が必要になります

代理人の申請はできません

本人確認の方法が変わります

公的手続きについての偽造事件が全国で多発していることから、住民基本台帳カードの交付や公的個人認証サービスの登録(紫波ネット2月号に掲載)にあたっては、その取り扱いを改正・検討するなどの必要性が出てきています。

町では、3月に施行された国の指針に基づいて次の登録にあたっての本人確認について改正を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

住民基本台帳カードの交付
公的個人認証サービスの登録
印鑑登録証の交付

現行 身分証明書(運転免許証など)の提示ができない人については、照会書を郵送して、その照会書を窓口を持参した際に登録や交付を実施

改正後 照会書を窓口を持参した際に、次のいずれかの証書提示をあらたに求めます

- ・健康保険被保険者証
- ・療育手帳
- ・生活保護受給者証
- ・各種年金証書

紫波中央駅で販売する農産物・加工品を募集

(有)紫波フルーツパークは5月15日から紫波中央駅待合所で、町の特産品販売と観光案内を行う「紫あ波せ本舗」を開店します。そこで販売する農産物、加工品などを募集しています。

問合せ・申込 4月30日(金)までに(有)紫波フルーツパーク ☎676-5301または商工観光室 ☎672-6872



アルバムにはられたあの日の紫波町
スローな昔の生活をのぞき、
心をいやしてください。



シリーズ
『あの日』の思い出に会いに

保育所の一曰

昭和三十九年八月
広報しわ掲載写真

昭和三十年代は、共稼ぎ家庭が増加し、親代わりとなって児童を保育する施設の需要が高まり始めました。保育所は当時、日詰と上平沢の二カ所だけでしたが、母親たちは農家の重要な労働力だったので農業地域への設置が要望されていました。赤沢児童館の建築や今年三月で閉園した片寄保育所の設計もこの年に行われています。集団の中で協調性を養い、遊戯などでリズム感覚を高める努力は、今も変わらず受け継がれています。

さまざまな素材の紙やアルミシートを幾重にも切り張りし、平面の額の中に立体感を表現していきます。1つの作品に多いときは400枚も張り合わせます。石田さんはモトクロスレーサーのライセンスを持ち、現在もレースに出場しています。娘さんが折り紙を切って遊んでいたのを見て、大好きなバイクと切り絵がリンクしオリジナルの作風を確立してきました。

紙の單車屋HP <http://www.kamitan.com/>



今回の作品
ペーパーバイク
「HONDA DAX-ST50」

作者
石田義信さん
(星山)



石田さんの切り絵教室がラ・フランス温泉館で開催されます。小学生でも簡単にできるので、チャレンジしてみませんか？

5月2日(日)午前11時と午後2時の2回(各1時間程度、各回40人の先着申込順) 申込 ラ・フランス温泉館 ☎673-8555(参加料1人500円)

石田さんの作品はあらえびす記念館で見ることができます。また今回紹介した作品は、役場本庁舎1階ロビーに5月末まで展示しています。